

JSCR Newsletter



日本糖質学会会報
JSCR Newsletter published by
The Japanese Society of Carbohydrate Research

第 42 回日本糖質学会年会の開催にあたって

第42回日本糖質学会年会

世話人会代表 鳥取大学 田村純一

第 42 回日本糖質学会年会の開催にあたり、遠路鳥取にお越しいただいた皆様を心より歓迎いたします。ようやくコロナ禍のトンネルから抜け出し、以前の生活に戻りつつあります。この3年間に様々なことを経験し考えさせられました。制約された不便な中で、皆で知恵を出し合い試行することで、次の時代に向かう準備ができたようにも思います。決してネガティブなことばかりではなく、強制されながらも初めて良策に気がついたことも少なくありませんでした。

昨今、ChatGPT などの人工知能についての議論が行われています。人工知能は情報を与えれば迅速に判断をしてくれます。間違ふこともあります。気づかなかった方法を考えてくれることもあります。しかし人工知能は感情を持つことができません（鉄腕アトムは感情を持ちましたが、なかなかそのレベルには達しないでしょう）。歴史を辿りますと、研究者の感動や熱意が科学の発展に寄与してきたことはしばしばです。年会で我々が直接出会い、話し合い、理解することは、オンラインとは異なる次元で我々の気持ちを高揚させ、研究に対する強いモチベーションになると信じています。これは人工知能にできることではなく、人間だけに与えられた能力だと思います。私たちが糖質という共通言語を使って、研究の喜びや希望を皆で分かち合い、それで科学の発展に貢献できれば、年会運営をお手伝いした者としてこれに勝る喜びはありません。

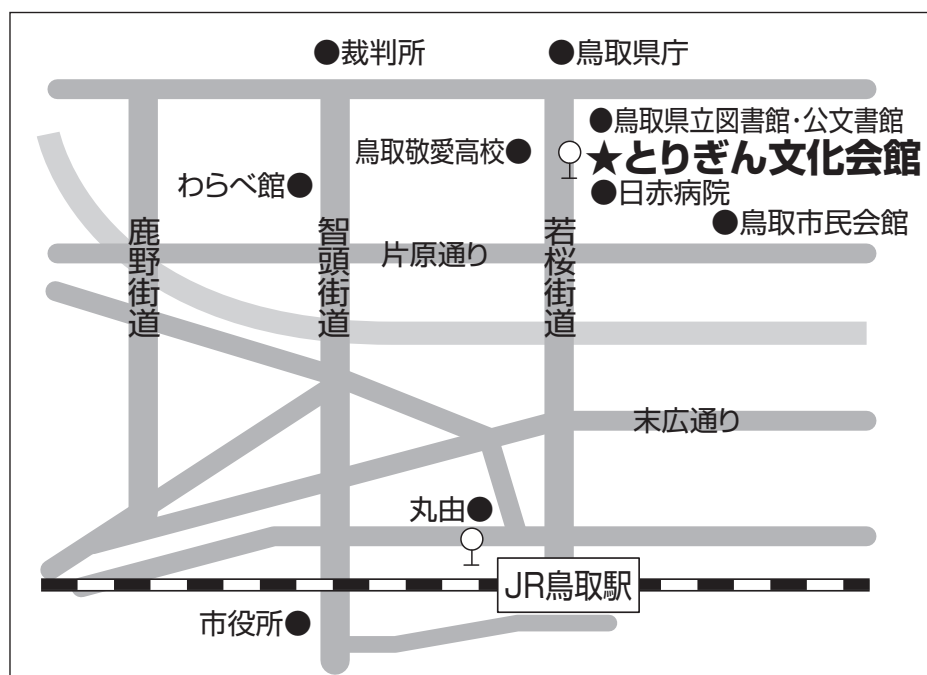
本年会の開催準備をするにあたり、経済的なご支援なしには身動きできないことを身をもって感じました。鳥取県は人口最少で経済規模も最小ですが、その鳥取県から最大級の経済支援をいただきました。また、経済状況が必ずしも好転したとは言えない中で、ランチョンセミナー、ブース展示や広告掲載をしていただいた企業各社のご支援なしには年会が運営できなかったと申し上げても過言ではありません。加えてさまざまな財団からは無償のご支援を頂戴しました。ご協力いただいた関係の皆様はこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

「きれいな空気」と「美味しい水」と「心の洗われる景色」は鳥取の誇りです。どうぞこの機会に鳥取の初秋を存分にお楽しみ下さい。本年会が研究者相互の有意義な交流の場となりますことを祈念いたします。

第 42 回日本糖質学会年会（鳥取）

- 主 催 日本糖質学会
- 共 催 シアル酸研究会、セルロース学会、鳥取大学、日本応用糖質科学会、日本化学会、
日本化学会中国四国支部、日本キッチン・キトサン学会、日本生化学会、日本薬学会
- 協 賛 高分子学会、繊維学会、有機合成化学協会
- 後 援 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー、
一般社団法人 鳥取市観光コンベンション協会
日本ケミカルバイオロジー学会
- 会 期 2023 年 9 月 7 日（木）～ 9 月 9 日（土）
- 会 場 とりぎん文化会館（鳥取県立県民文化会館）
〒680-0017 鳥取市尚徳町 101-5
100 円循環バスくる梨「とりぎん文化会館」下車すぐ、JR 鳥取駅から徒歩 20 分
- 参 加 費 日本糖質学会正会員：7,000 円 <9,000 円>
日本糖質学会学生会員：2,000 円 <4,000 円>
一般：9,000 円 <11,000 円>
一般学生：3,500 円 <4,000 円>
< >内は 2023 年 8 月 1 日以降申込の金額です
- 評議員会 2023 年 9 月 7 日（木）11 時 45 分～ 第 1 会議室
- 総 会 2023 年 9 月 7 日（木）13 時 00 分～ 小ホール
- 懇 親 会 2023 年 9 月 8 日（金）18 時 20 分～ 鳥取砂丘コナン空港 コナンホール（1F）

会場へのアクセス



会 場 とりぎん文化会館

〒680-0017 鳥取市尚徳町 101-5 TEL 0857-21-8700

【徒歩】

J R鳥取駅から若桜街道を県庁方向へ約 20 分

【バス】

1. 路線バス利用 (交通系 IC カードは利用できません)
鳥取バスターミナル (J R鳥取駅「北口」) から
湖山・鳥大線・賀露線など「県庁日赤前」(所要時間・約 5 分) 下車すぐ
2. 100 円循環バス「くる梨」利用 (交通系 IC カードが利用可能です)
鳥取バスターミナル (J R 鳥取駅「北口」) から 20 分おきに運行
赤コース、青コース、緑コースいずれも「とりぎん文化会館」(所要時間・約 15 分) 下車すぐ

【空港から】

1. 鳥取空港からタクシーで 15 分
2. 空港連絡バスで 15 分「県庁日赤前」下車すぐ
(バス車内では交通系 IC カードは使えません。空港の券売機で切符を購入してください)

会場案内

とりぎん文化会館

県庁

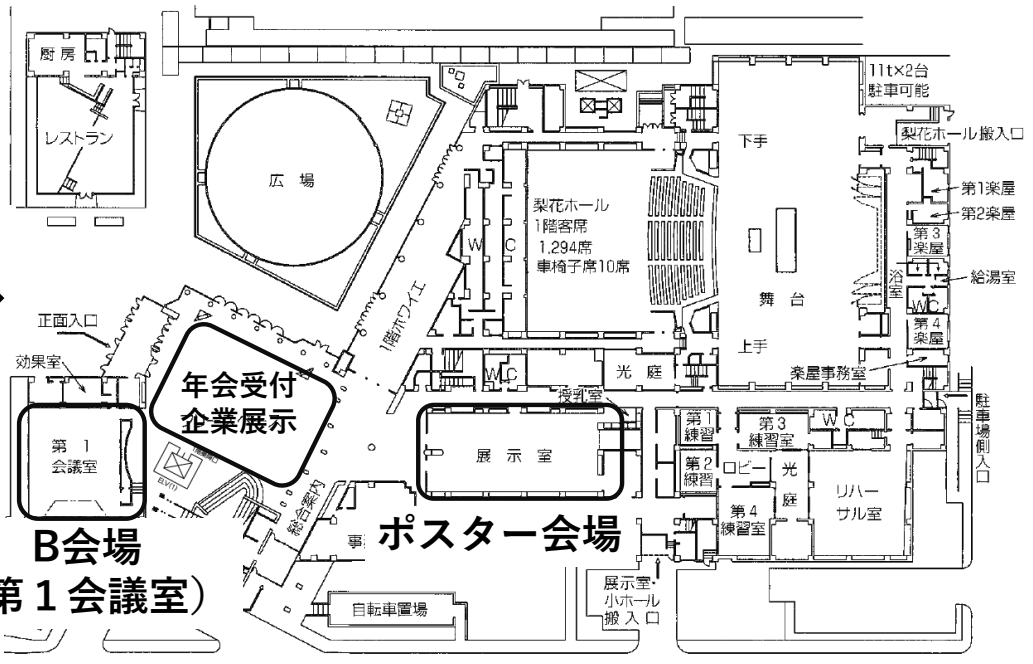


1F

入口

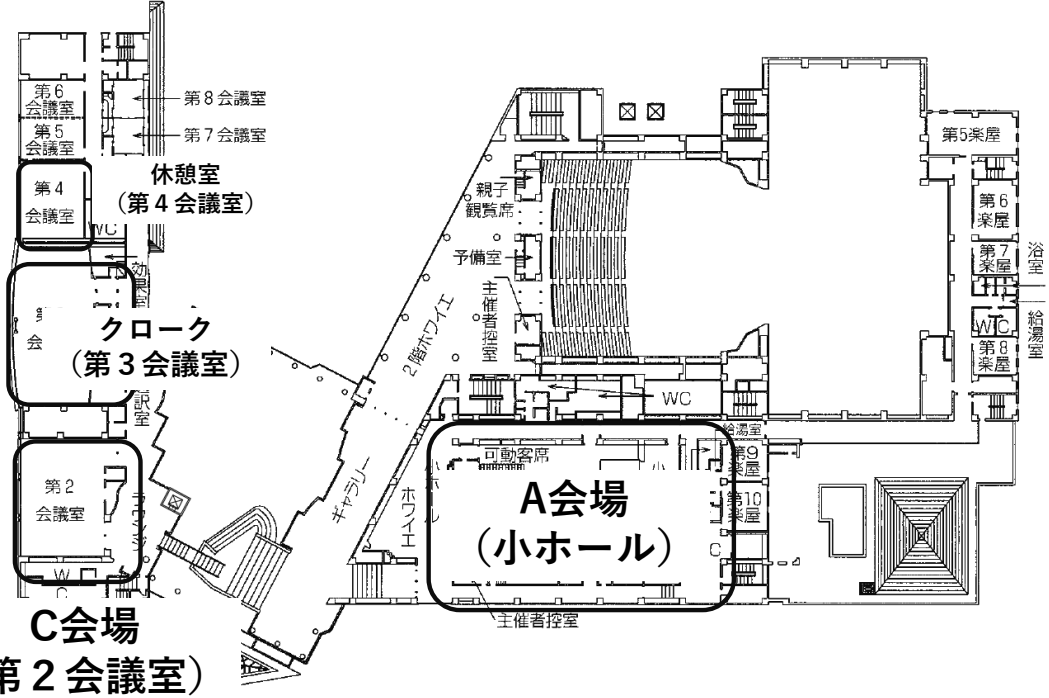


赤十字病院
鳥取駅方面



2F

C会場
(第2会議室)



懇 親 会

2023年9月8日（金）18時20分～ 鳥取砂丘コナン空港 コナンホール（1F）

会場は鳥取空港内の国内線到着ロビーの近くです。

学会会場より、直行バスを運行いたします。なお、バスの出発時刻は会場にてお知らせします。

懇親会終了後は、貸し切りバスにて鳥取駅方面へお送りいたします。

エクスカーション

2023年9月8日（金）15時00分頃より

事前にエクスカーションにお申込みいただいた方は、レジェンドレクチャー終了後、速やかにとりぎん文化会館の正面入り口付近にお集まりください。

口頭発表者の方へ

発表時間

- ・口頭発表Aの割り当て時間は25分です。講演20分、質疑5分です。
- ・口頭発表Bの割り当て時間は15分です。講演12分、質疑3分です。

発表形式

- ・発表はPower PointなどによるPCプレゼンテーションです。
- ・発表者ご自身のパソコンをご持参のうえ、会場に設置されたプロジェクターに接続して映写していただきます。操作はご自身でお願いいたします。
- (1) VGA端子にて会場のプロジェクターと接続できます。
- ・これ以外の接続端子のパソコンを使われる方はご自身で変換アダプターをご用意ください。
- ・電源アダプターもご持参ください。
- (2) パソコン設定は以下の点にご注意ください。
- ・スクリーンセーバーならびに省電力設定(スリープ、ディスプレイ電源オフなど)は事前に解除してください。
- ・バッテリーは十分な充電をお願いします。

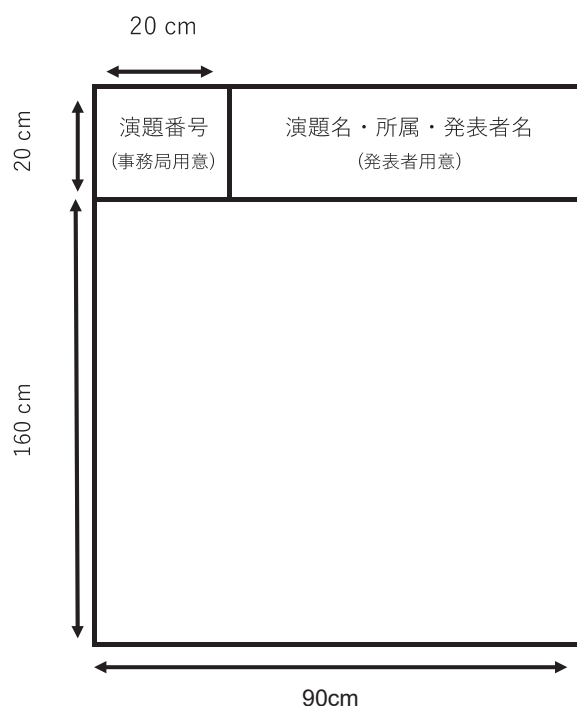
発表者の受付および試写

- ・発表者は発表するセッションの開始20分前、またはセッション直前の休憩開始時にご自身のパソコンを各会場の受付またはステージまでお持ちいただき、接続テストをお済ませください。
- ・事前に試写をご希望される方は、お早めに発表会場の受付までお越しください。
- ・前の講演者の発表が始まりましたら会場内の次演者席での待機をお願いします。
- ・発表終了後は、ご自身のPC、ACアダプターなど忘れずにお持ち帰りください。
- ・ご持参のPCに異常が生じた場合に備えて、発表用ファイルをコピーしたUSBメモリーなどをご持参ください。問題が生じた場合は、お早めに受付までご連絡ください。

ポスター発表者の方へ

- 掲 示 期 間 9月7日(木) 9:00～9月9日(土) 14:40
※ポスター会場は9月7日8:45より開場します。
※指定されたポスター番号のボードに3日間掲示してください。
- ポスター撤去 9月9日(土) 14:40～15:40
※最終日16:00以降残っているポスターは撤去後処分いたします。
- 討 論 時 間 P001～P101の奇数演題 9月8日(金) 11:00～12:30
P002～P102の偶数とP103以降のすべての演題
9月9日(土) 13:10～14:40
※討論時間帯はご自身のポスター前に待機し、発表・討論を行ってください。
詳細は年会HPをよくご確認ください。
- 会 場 ポスター会場： イベントホール(展示室)

- (1) 演題番号は年会事務局で用意します。
- (2) 発表内容とは別に、演題名、演題者名(発表者に○印)、所属を記入したものを
ご用意ください。(右図参照)
- (3) 年会事務局にて準備した画鋏または両面テープを使って掲示してください。
演者リボンをつけて発表してください。
- (4) ポスターサイズは右図のとおりです。
(高さ180cm×幅・90cm、A0版推奨)
- (5) ポスター賞やCarbohydrate Research賞の受賞対象となるポスターにはその旨を示すマークを事務局で準備します。
- (6) ポスターボードは転倒の危険性があるので、くれぐれもご注意ください。



託児所について

託児（シッター）申込は7月31日をもって締め切りでしたが、年会期間中第7第8会議室（畳敷）を授乳や休憩にお使いいただけます。
ご利用希望の方は年会受付にお声がけ下さい。

<賛助・協賛・協力団体>

公益財団法人サントリー生命科学財団
公益財団法人水谷糖質科学振興財団
公益財団法人とっとりコンベンションビューロー
一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会
日本化学会中国四国支部

<広告掲載団体>

生化学工業株式会社
東京化成工業株式会社
株式会社糖鎖工学研究所・KH ネオケム株式会社
鳥取サイエンス株式会社
有限会社友田大洋堂

<展示団体>

医化学創薬株式会社
株式会社島津製作所
株式会社スティックスバイオテック
東京化成工業株式会社
株式会社糖鎖工学研究所・KH ネオケム株式会社
東ソー株式会社
富士シリシア化学株式会社
株式会社伏見製薬所

<ランチョンセミナー>

ブルカージャパン株式会社
株式会社糖鎖工学研究所・KH ネオケム株式会社

(五十音順)

とりぎん文化会館の 使用にあたっての注意事項

- ネームプレートをお渡ししますので、年会受付にお立ち寄りください。
- クロークは第3会議室（2F）に設置しています。
9月7日 8：30～18：40
9月8日 8：30～18：30
9月9日 8：30～18：00
- 小ホールは飲食厳禁です。（ランチョンセミナー時をのぞく）
- 会場は朝8時30分頃から入室できます。
- ポスター発表者は初日（9月7日）の午前11時までにポスターの貼付をお願いします。

第 42 回日本糖質学会年会 組織委員

世話人（五十音順）

一柳 剛（鳥取大・農）、伊福 伸介（鳥取大・工）、佐々木 紀彦（鳥取大・工）、
田村 純一（鳥取大・農）、野上 敏材（鳥取大・工）、花島 慎弥（鳥取大・工）

Advisory Board（五十音順）

北川 裕之（神薬大・薬）、中北 慎一（香川大・医）、灘中 里美（神薬大・薬）、
保坂 善真（九州大・農）、前田 恵（岡山大・農）、三上 雅久（神薬大・薬）

世話人代表：田村 純一

事務局 鳥取大学農学部 生命環境農学科

〒680-8553 鳥取市湖山町南 4 - 101

E-mail : jscr42@ml.chembio.tottori-u.ac.jp

次年度 第 43 回日本糖質学会年会のお知らせ

会 期：令和 6 年（2024 年）9 月 12 日（木）～ 9 月 14 日（土）

会 場：慶應義塾大学日吉キャンパス（横浜） 藤原洋記念ホール 他

世話人代表：戸嶋 一敦（慶應義塾大学）

日 程 表

第 1 日 9 月 7 日 (木)

	小ホール(A)	第 1 会議室(B)	第 2 会議室(C)	ポスター	企業展示		
8:30							
9:00	8:50 開会挨拶						
9:30	優秀講演賞 二次審査			ポスター掲示			
10:00							
10:30							
11:00							
11:30		評議員会					
12:00							
12:30							
13:00	総会				ポスター掲示	企業展示	
13:30							
14:00	奨励賞受賞 講演						
14:30							
15:00							
15:30							
15:40	口頭発表1	口頭発表2	口頭発表3				
16:00							
16:30							
17:00							
17:30							
18:00							
18:30							
19:00							

第2日 9月8日(金)

	小ホール(A)	第1会議室(B)	第2会議室(C)	ポスター	企業展示		
8:30							
9:00							
9:30	口頭発表4	口頭発表5	口頭発表6	ポスター掲示	企業展示		
10:00							
10:30							
11:00				ポスター討論 (9月8日)			
11:30							
12:00							
12:30		ランチョン セミナー		ポスター掲示		企業展示	
13:00							
13:30	レジェンド レクチャー						
14:00							
14:30							
15:00							エクスカージョン
15:30							
16:00							
16:30							
17:00							
17:30							
18:00							
18:30					18:20 懇親会 (鳥取空港)		
19:00							

第3日 9月9日(土)

	小ホール(A)	第1会議室(B)	第2会議室(C)	ポスター	企業展示		
8:30							
9:00							
9:30	口頭発表7	口頭発表8	口頭発表9	ポスター掲示	企業展示		
10:00							
10:30							
11:00	ダイバーシティ 推進セミナー						
11:30							
12:00							
12:30		12:10 ランチョン セミナー					
13:00							
13:30						13:10	
14:00						ポスター討論 (9月9日)	
14:30							
15:00	14:55			14:40 ポスター撤収			
15:30							
16:00	口頭発表10	口頭発表11	口頭発表12				
16:30							
17:00							
17:30							
18:00	17:35 閉会挨拶						

キチン・キトサン学会—糖質学会共同シンポジウム
9月6日 15:00-18:00

いろいろな糖質～多糖とオリゴ糖～

9月6日（水）までとりぎん文化会館で開催されるキチン・キトサン学会と共同で、市民参加型のシンポジウムを開催します。「いろいろな糖質～多糖とオリゴ糖～」をテーマに4名の先生方にご講演頂きます。ぜひご参加ください。

日 時：9月6日（水）15：00-18：00

会 場：とりぎん文化会館（年会と同じ会場です。）

参加費：無料（年会ホームページより、別途参加登録をお願いします。）

講演者：安楽 誠 先生（崇城大学 薬学部）

門川 淳一 先生（鹿児島大学大学院 理工学研究科）

田中 浩士 先生（東京工業大学 物質理工学院）

佐藤 智典 先生（慶応義塾大学 理工学部）

世話人：伊福 伸介（鳥取大学）・田村 純一（鳥取大学）

プログラム

開会のあいさつ 9月7日
A会場（小ホール） 8：50

閉会のあいさつ 9月9日
A会場（小ホール） 17：35

優秀講演賞第2次審査 9月7日

A会場(小ホール) 9:00-11:30

座長：鈴木 匡(理化学研究所)、佐藤 ちひろ(名古屋大学)

- 9:00 1A-E1 位置選択的及び立体特異的 β -アラビノフラノシル反応の開発と応用
○稲葉 和樹、内藤 優奈、立花 実奈、戸嶋 一敦、高橋 大介
(慶大・理工)
- 9:25 1A-E2 合成終盤の糖脂質のシアリル化を鍵反応としたガングリオシドプローブの創製と挙動解析
○高橋 舞菜¹、河村 奈緒子²、田中 秀則^{1,2}、今村 彰宏^{1,2,3}、石田 秀治^{1,2,3}、鈴木 健一^{1,2}、安藤 弘宗^{1,2}
(¹岐阜大院・連合農学、²岐阜大・iGCORE、³岐阜大・応用生物)
- 9:50 1A-E3 フコース転移酵素 FUT8 の活性制御機構の解析
○富田 晟太¹、長江 雅倫²、木塚 康彦^{1,3}
(¹岐阜大院 連合農学、²阪大 微研、³岐阜大 iGCORE)
- 10:15 1A-E4 オリゴシアル酸転移酵素 ST8Sia6 発現がん細胞の新奇な性質の解析
○畑中 理菜^{1,2}、羽根 正弥^{1,2,3}、呉 迪^{1,2,3}、北島 健^{1,2,3}、佐藤 ちひろ^{1,2,3}
(¹名大・生物機能セ、²名大院・生命農、³名大・iGMED and iGCORE)
- 10:40 1A-E5 核局在型 Neu4 は核小体ストレスによる細胞死を抑制する
○兵頭 駿希¹、山手 沙月¹、小松 正治^{1,2}、塩崎 一弘^{1,2}
(¹鹿児島大院・農林水産・食品創成、²鹿児島大・水・食品生命)
- 11:05 1A-E6 水分量を制御する新規サンプリング法による糖と水の相互作用解析
○森口 達也¹、真木 勇太^{1,2}、岡本 亮^{1,2}、梶原 康宏^{1,2}
(¹阪大院理、²阪大院理フォアフロント研究センター)

奨励賞受賞講演 9月7日
A会場(小ホール) 14:00-15:15

座長：鈴木 匡 (理化学研究所)、佐藤 ちひろ (名古屋大学)

- 14:00 1A-P1 ラミニン結合性 O-マンノース型糖鎖の生合成制御機構の解析
今江 理恵子
(東京都健康長寿医療センター研究所)
- 14:25 1A-P2 精密合成を起点とした糖鎖機能解明研究
藤川 紘樹
(サントリー生命科学財団 生物有機科学研究所)
- 14:50 1A-P3 マウスを用いた細胞質糖鎖脱離酵素 NGLY1 の機能解明
藤平 陽彦
(理化学研究所 開拓研究本部、順天堂大院 医学研究科)

レジェンドレクチャー 9月8日
A会場(小ホール) 13:30-15:00

座長：安藤 弘宗 (岐阜大学)

- 13:30 2A-S1 糖質科学の自己流レシピ
伊藤 幸成
(大阪大学 大学院理学研究科 FRC)

座長：金川 基 (愛媛大学)

- 14:15 2A-S2 糖質はすごい！糖質研究の今、そしてこれから
遠藤 玉夫
(東京都健康長寿医療センター研究所)

ダイバーシティ推進セミナー 9月9日
A会場(小ホール) 11:00-12:00

座長：田村 純一 (鳥取大学)

- 11:00 3A-G1 鳥取大学のダイバーシティ推進の取組
細井 由彦
(鳥取大学学長顧問)

ランチョンセミナー

9月8日(金) 12:30-13:30 B会場(第1会議室)

最新 timsTOF シリーズのラインナップと応用例のご紹介

ブルカーージャパン株式会社

9月9日(土) 12:10-13:10 A会場(小ホール)

N-グリカン製造技術を基盤とする新しいバイオ医薬品への取り組み

株式会社糖鎖工学研究所・KH ネオケム株式会社

口頭発表 1 9月7日 A会場(小ホール)

セッション 「合成1」 15:40 - 18:15

座長：田中 浩士（東京工業大学）、和泉 雅之（高知大学）、藤本 ゆかり（慶応大学）

1A-01A 新規グライコタグを利用した糖タンパク質 IL6 の半合成

○劉 晏博¹、岡本 亮^{1,2}、真木 勇太^{1,2}、梶原 康宏^{1,2}

（¹阪大・院理、²フォアフロント研究センター）

1A-02B PNGase 基質特異性解析のための糖ペプチド合成

○石井 希実¹、高橋 諭¹、佐野 加苗¹、高橋 剛¹、平山 弘人²、立田 由里子²、鈴木 匡²、松尾 一郎¹

（¹群馬大院・理工、²理研・鈴木糖鎖代謝生化学研究室 / T-CiRA NGLY1 プロジェクト）

1A-03B 2,6-ラクトン法による S_N1 型 β-マンノシル化反応と立体選択性発現機構

植崎 菜々子、中島 理子、篠塚 佑太、瀧澤 柚花、東田 和樹、○佐々木 要
（東邦大院理）

1A-04B 糖トリアジン誘導体を用いる無保護糖配糖化反応

○野口 真人

（(株)糖鎖工学研究所）

1A-05B 可食性ポリフェノールクルクミンを用いた光グリコシル化反応

○五井 里美、高橋 大介、戸嶋 一敦

（慶大・理工）

1A-06B 溶解性向上を指向した保護戦略をカギとしたシアリル N-グリカンの合成研究

○矢野 君晟¹、真鍋 良幸¹、深瀬 浩一¹

（¹阪大院理）

1A-07B 環状β-(1,3)-β-(1,6)-グルカン 12 糖保護体の電解合成

○渋谷 章人¹、石坂 優衣²、齋藤 阿須香²、加藤 萌子²、Sujit Manmode¹、小松 紘人³、Md Azadur Rahman¹、佐々木 紀彦^{1,4}、伊藤 敏幸⁵、野上 敏材^{1,4}

（¹鳥取大院工、²鳥取大院持続性社会創生科、³鳥取大工、

⁴鳥取大工 GSC センター、⁵豊田理研）

1A-08B GH84 N-アセチルグルコサミン加水分解酵素を用いた糖転移反応によるオリゴ糖合成

○田中 知成¹、奥野 梨花¹、殿村 規介²、大沼 貴之^{2,3}

(¹京工織大院・工芸、²近大院・農・バイオ、³近大・アグリ技研)

1A-09A アセチルマンノシドによる表面修飾シリカがパラニトロフェノールとの相互作用でプロトンを引き抜く

○蟹江 治

(東海大工)

口頭発表 2 9月7日 B会場 (第1会議室)

セッション 「レクチン／がん／診断・治療」 15:40 - 18:10

座長：藤田 盛久 (岐阜大学)、木塚 康彦 (岐阜大学)、稲森 啓一郎 (東北医科薬科大学)

1B-01A Fc糖鎖改変抗体の薬物動態試験

○高島 大輝¹、ヒランヤコン メタニー²、岩本 将吾³、星野尾 麻子³、眞鍋 史乃^{2,4}、安永 正浩¹

(¹国立がん研究センター、²星薬科大、³伏見製薬所、⁴東北大薬)

1B-02B 新規抗コアフコシル化 IgG 抗体による肺疾患の診断と病態解析

○大川 祐樹¹、貫戸 紀子¹、太田 芙美²、木塚 康彦³、清家 正博⁴、吾妻 安良太⁴、顧 建国⁵、谷口 直之¹

(¹大阪国際がんセ・糖鎖オンコロジー、²理研・疾患糖鎖、

³岐阜大・生命の鎖統合研究セ、⁴日本医科大・呼吸器内科、⁵東北医科薬科大・細胞制御)

1B-03B Pradimicin A の N 結合型糖鎖認識機構と抗 SARS-CoV-2 活性

○中川 優^{1,2}、藤井 将人¹、伊藤 那奈香¹、小鹿 一¹、木下 貴明³、櫻井 康晃³、安田 二郎³、五十嵐 康弘⁴、伊藤 幸成⁵

(¹名大院生命農、²名大 iGCORE、³長崎大 CCPID、⁴富山県大生工、⁵阪大院理)

1B-04B 遺伝性痙性対麻痺原因遺伝子 *B4GALNT1* の新規変異およびバリエーションの機能解析

○稲森 啓一郎¹、宍戸 史²、許 家甄¹、永福 正和¹、新田 昂大³、中村 勝哉^{4,5}、土田 奈緒美⁶、池田 淳司⁴、小平 農⁴、榎谷内 晶⁷、古川 潤一⁸、山口 芳樹¹、木下 聖子⁷、要 匡⁹、中村 豊²、大野 勲²、中村 雅彦¹⁰、下畑 享良¹¹、松本 直通⁶、古庄 知己^{5,12}、関島 良樹⁴、木下 賢吾¹³、西原 祥子⁷、井ノ口 仁一¹⁴

(¹東北医薬大 分生研、²東北医薬大医 医教推進セ、³順大院医 環境研、
⁴信大医 脳神経内科 (リウマチ 膠原病内科)、⁵信大医 遺伝子医療研セ、
⁶横市大院医 遺伝学、⁷創価大 GaLSIC、⁸名大 iGCORE、⁹成育医療研セ ゲノム医療、
¹⁰松本市立病院脳神経外科、¹¹岐阜大院医 脳神経内科学分野、
¹²信州大医 遺伝医学、¹³東北大 ToMMo、¹⁴阪大院理 FRC)

1B-05B 赤痢アマーバレクチンの Igl サブユニットは界面活性を有している

○加藤 健太郎¹、新地 浩之²、隅田 泰生²、橘 裕司³
(¹長崎大・熱研、²鹿児島大・院理工、³東海大・医)

1B-06B 腹膜播種能の異なる低分化型胃癌細胞の糖鎖とガレクチン-4による制御機構

○井手尾 浩子¹、土田 明子¹、八須 和子²、高田 美生¹
(¹野口研・糖鎖生物、²野口研・糖鎖有機化学)

1B-07A 去勢抵抗性や低酸素環境下の前立腺がん細胞での糖鎖プライマー法による糖鎖解析

○佐藤 智典¹、山本 大樹¹、小坂 威雄²、大家 基嗣²
(¹慶應大理工、²慶應大医)

1B-08A 卵巣がんにおけるタンパク質 c-マンノシル化の病態生理応答

○井原 義人¹、井内 陽子¹、岩橋 尚幸²、南方 志帆^{1,3}、森 乃絢¹、池崎 みどり¹、
西辻 和親¹、井篁 一彦²、眞鍋 史乃⁴
(¹和歌山県医大・医・生化、²産婦、³大阪公大・研究基盤共用センター、
⁴星薬科大・薬・機能分子創成)

口頭発表 3 9月7日 C会場 (第2会議室)

セッション 「生合成と分解1」 15:40 - 18:10

座長：高橋 素子 (札幌医科大学)、岡島 徹也 (名古屋大学)、
萬谷 博 (東京都健康長寿医療センター)

1C-01B 線維芽細胞増殖因子受容体 FGFR1 の糖鎖の構造と機能

○高橋 素子¹、岡本 弘美¹、藤谷 直樹¹、上原 康昭¹、橋本 宇吉郎¹、長谷川 喜弘¹
(¹札医大・医・医化学)

1C-02A 小胞体でのフォールディング管理における NOTCH 受容体の O 型糖鎖修飾の役割

○田島 優子^{1,2}、大橋 憲太郎³、塚本 庸平^{1,2}、岡島 徹也^{1,2}
(¹名大・医、²名大・iGCORE、³岐阜大・工)

1C-03B NOTCH 輸送における POFUT1 の機能は哺乳類とショウジョウバエとで異なる

○松本 顕治郎^{1,2}、Youxi Yuan²、松野 健治³、Robert S. Haltiwanger²
(¹岐阜大学 iGCORE、²ジョージア大学 CCRC、³大阪大学理学研究科)

1C-04B NOTCH リガンド結合部位における新奇糖鎖の構造と機能の解析

○塚本 庸平¹、青木 一弘²、成松 由規³、浦田 悠輔¹、齊木 颯¹、Michael Tiemeyer²、
Henrik Clausen³、紅林 佑希⁵、南 彰⁵、高橋 忠伸⁵、岡島 徹也^{1,4}、竹内 英之^{1,4,5}
(¹名大院・医、²UGA・CCRC、³KU・CCG、⁴名大・iGCORE、⁵静岡県大・薬)

休憩 (15 分)

**1C-05A Functional significance of non-catalytic C-domain in the vertebrate
CMP-sialic acid synthetase**

○Di Wu^{1,2,3}、Sakura Toda^{1,2}、Masaya Hane^{1,2,3}、Chihiro Sato^{1,2,3}、Ken Kitajima^{1,2,3}
(¹Biosci. Biotech. Center, ²Grad. Sch. Bioagr. Sci., Nagoya Univ.,
³iGCORE, Nagoya Univ.)

1C-06B ヒト由来ポリシアル酸転移酵素の細胞内分解機構の解析

○羽根 正弥^{1,2,3}、石川 珠帆^{2,3}、北島 健^{1,2,3}、佐藤 ちひろ^{1,2,3}
(¹名大・iGCORE、²名大院・生命農学、³名大・生物機能セ)

1C-07A FRET 型プローブを用いた細胞内在性ペプチド：N-グリカナーゼ活性測定法の開発

○平山 弘人^{1,2}、藤縄 玲子^{1,2}、立田 由里子^{1,2}、松田 由佳³、村瀬 健文³、
西内 祐二³、鈴木 匡^{1,2}
(¹理研・鈴木糖鎖代謝、²NGLY1 欠損症プロジェクト, T-CiRA、
³(株)糖鎖工学研究所)

口頭発表 4 9月8日 A会場(小ホール)

セッション 「病態／免疫」 9:00 - 10:40

座長：前田 恵（岡山大学）、塩崎 一弘（鹿児島大学）

- 2A-01B Eogt は動脈内皮細胞特異的糖転移酵素である**
○近藤 裕史^{1,2}、河合 香里^{1,2}、岡島 徹也^{1,2}
(¹名大・医・生化2、²名大・iGCore)
- 2A-02B コンドロイチン硫酸の加齢性構造変化と骨格筋可塑性における役割**
○三上 雅久、北川 裕之
(神戸薬大薬・生化)
- 2A-03B ヒト特異的な異種自己抗原 Neu5Gc に対する免疫応答マウスモデルの樹立にむけた基盤的研究**
○猪鹿倉 幹¹、佐藤 弓奈²、大和 勇樹²、内藤 裕子¹、竹松 弘¹
(¹藤田医科大院・保健学研究科、²京都大院・医学研究科)
- 2A-04A サケ鼻軟骨由来プロテオグリカン・II型コラーゲン複合体の食機能性**
○戸井田 敏彦¹、入谷 隼多²、野口 陽介²、和田 竜哉²
(¹千葉大・予医セ、²日本薬品(株))
- 2A-05B マクロファージへの抗酸菌感染における抗リポアラビノマンナン IgM 抗体の防御的役割について**
○中山 仁志^{1,2,3}、花房 慶³、山地 俊之⁴、大嶋 恵理子³、小畑 謙太郎³、岩淵 和久^{1,2,3}
(¹順大院医看感染、²順大医看、³順大院医環境研、⁴国立感染研)
- 2A-06B スフィンゴ糖脂質 CD77 発現による CD19 上の N 型糖鎖変化は BCR シグナル伝達を抑制する**
○湯浅 大史¹、内藤 裕子¹、竹松 弘¹
(¹藤田医大・医療科学)

セッション 「ケミカルバイオロジー1」 9:00 - 10:35

座長：岡本 亮（大阪大学）、高橋 大介（慶応大学）

- 2B-01A** ラット肝臓から精製された EDEM1 と EDEM3 の生体外におけるマンノース切断特異性
○廣瀬 光了¹、喜多 正樹¹、栗原 大輝²、戸谷 希一郎¹
(¹成蹊大・理工、²大阪国際がんセンター)
- 2B-02B** Synthesis of Monophosphoryl lipid As from *Alcaligenes faecalis* and Conjugation of lipid A to Tumor-Associated Carbohydrate Antigen
○Davie Kenneth¹, Atsushi Shimoyama^{1,2}, Haruki Yamaura¹, Yusuke Yamanaka¹, Koichi Fukase^{1,2}
(¹Grad. Sch. Sci., Osaka Univ., ²FRC Grad. Sch. Sci., Osaka Univ.)
- 2B-03A** C型レクチン受容体 Mincle 糖脂質リガンドの合成と機能
○松丸 尊紀¹、大久保 花菜¹、櫻谷 香澄¹、末吉 耕大¹、藤井 秀輔¹、高山 珠理¹、山崎 晶^{2,3,4}、藤本 ゆかり¹
(¹慶大理工、²阪大微研、³阪大 IFRc、⁴千葉大真菌センター)
- 2B-04B** 阻害剤プローブ類を利用した β -L-アラビノフラノシダーゼの機構解析
○石渡 明弘¹、成田 覚^{1,2}、藤田 清貴³、伏信 進矢⁴、田中 克典^{1,5}、伊藤 幸成^{1,6}
(¹理研 CPR、²芝浦工大院理工、³鹿大農、⁴東大院農生科、⁵東工大院物質理工、⁶阪大院理)
- 2B-05B** シアリルオリゴ糖—糖鎖高分子を用いたマクロファージ様細胞に対する炎症抑制効果検討
○三浦 佳子、石田 尚斗、塩満 明佳、長尾 匡範
(九州大学大学院工学研究院化学工学部門)

セッション 「生合成と分解2」 9:00-10:25

座長：矢木 宏和（名古屋市立大学）、大川 祐樹（大阪国際がんセンター）

2C-01B 昆虫細胞におけるマンノース 6-リン酸修飾技術の開発

○桐山 慧^{1,2}、水野 輝^{1,2}、藤岡 佳祐³、川合 開斗²、篠原 康雄^{1,2,3}、伊藤 孝司^{2,3,4}
(¹徳島大先端酵素学研究所、²徳島大院薬、³徳島大薬、⁴自治医科大医小児)

2C-02B 哺乳動物細胞におけるパウチマンノースの生成と露出に関わる因子の解析

○藤田 盛久¹、Ren Wei-Wei¹
(¹岐阜大学糖鎖生命コア研究所)

2C-03B メラノソーム関連タンパク質 PMEL の C-mannosylation はフィブリル形成に重要である

○宇佐美 朋子¹、川原 遼太¹、荒川 聡子^{2,3}、加茂 広貴¹、鈴木 健裕⁴、小松 良亮¹、
原 弘之⁵、丹羽 祐貴¹、清水 映輪奈¹、堂前 直⁴、清水 重臣²、清水 史郎¹
(¹慶大・理工・応化、²東医歯大・難治研、³東医歯大・統研機構、
⁴理研・環境資源セ、⁵日大医)

2C-04A 環状 β -1,2-グルカン合成酵素の環化ドメインの機能構造解析

○田中 信清¹、齋藤 龍太郎¹、中島 将博¹、政池 知子¹
(¹東理大・創域理工・生命生物科学)

2C-05B 腸内細菌由来スルフォグリコシダーゼによる腸管内でのムチン糖鎖分解

○加藤 紀彦¹、山田 千早²、鹿島 騰真²、高田 紘翠¹、阪中 幹祥¹、木村 郁夫¹、
Keith A. Stubbs³、伏信 進矢²、片山 高嶺¹
(¹京大院生命、²東大院農生命、³西オーストラリア大)

セッション 「生合成と分解3／代謝」 9:00 - 10:35

座長：原田 陽一郎（大阪国際がんセンター）、中山 仁志（順天堂大学）

3A-01A BRCC36 と FLT3-ITD の相互作用による蛋白質の安定性と細胞内シグナルへの影響

○伊左治 知弥¹、刘 健伟¹、段 程伟¹、小松 祥子²、福田 友彦¹、藤村 務²、

高橋 伸一郎³、顧 建国¹

(¹東北医薬大・分生研・細胞制御、²東北医薬大・薬・臨床分析、

³東北医薬大・医・臨床検査)

3A-02A マンノース異化の破綻が引き起こす大規模な代謝変容と抗がん剤治療における意義

○原田 陽一郎¹、平山 明由^{2,3}、池田 五月²

(¹OICI・糖鎖オンコロジー部、²慶大・先端生命研、³慶大・政策・メディア研究科)

3A-03B 飽和脂肪酸鎖で構成されるホスファチジルグルコシドの分子種の解析

○花房 慶¹、竹田 浩章²、洪 慧馨²、柳田 光昭¹、梅津 綾子¹、狩野 航輝³、

松尾 一郎³、中山 仁志^{1,4,5}、平林 義雄^{1,2}、岩淵 和久^{1,4,5}

(¹順大院医環境研、²理研脳研神経細胞動態、³群大院理工学、⁴順大医看、

⁵順大院医看感染)

3A-04B スフィンゴ脂質再利用経路に関与する因子の網羅的探索

朝平 凌矢^{1,2}、本間 悠太¹、酒井 祥太¹、鈴木 佑典²、○山地 俊之¹

(¹感染研・細胞化学、²日大・理工)

3A-05B Importance of peroxisome-derived 1-alkyl-2-acyl lipids for GPI biosynthesis

○Xueying Li, Tiantian Lu, Yoshiko Murakami, Taroh Kinoshita

(Laboratory of Immunoglycobiology, Osaka university)

セッション 「ケミカルバイオロジー 2」 9:00 - 10:30

座長：石渡 明弘（理化学研究所）、花島 慎弥（鳥取大学）

- 3B-01B Targeted therapy for KRAS-mutant cancer using glycosylated artificial metalloenzymes via therapeutic in vivo synthetic chemistry**
○Tsung-Che Chang², Akiko Nakamura¹, Hiromasa Yoshioka¹, Akari Mukaimine¹, Yuriko Kusakari¹, Katsunori Tanaka^{1,2}
(¹RIKEN Cluster for Pioneering Research, ²School of Materials and Chemical Technology, Tokyo Tech.)
- 3B-02B フコイダン類縁体の合成とエボラウイルス侵入阻害活性**
○久保木 佑哉¹、杉本 葵¹、角田 菜月¹、吉本 紗良²、安齋 樹²、渡辺 登喜子²、戸嶋 一敦¹、高橋 大介¹
(¹慶大・理工、²阪大・微研)
- 3B-03B プロテオグリカンとグリコサミノグリカンの構造と機能に関する考察**
○榎谷 晃明¹、水谷 健一²、田村 純一³
(¹一丸ファルコス・開発、²神戸学院大・院薬、³鳥取大・農)
- 3B-04B 小型人工糖タンパク質を利用した糖鎖とタンパク質間相互作用相関関係の解明研究**
○西川 晴美¹、真木 勇太^{1,2}、梶原 康宏^{1,2}、岡本 亮^{1,2}
(¹阪大院理、²阪大院理 フォアフロントセンター)
- 3B-05B ハイブリッド型プローブによる小胞体エンドマンノシダーゼ活性に対する Ces1d の機能解析**
○平 啓人¹、栗原 大輝²、廣瀬 光了¹、戸谷 希一郎¹
(¹成蹊大・理工、²OICI・糖鎖オンコロジー)
- 3B-06B Glycoengineering technology for producing homogeneous asymmetric glycosylated IgG and analysis on FcγRIIIa column chromatography**
○Methanee Hiranyakorn¹, Shogo Iwamoto², Asako Hoshino², Ryo Tsumura³, Hiroki Takashima³, Masahiro Yasunaga³, Shino Manabe^{1,4}
(¹Hoshi University, ²Fushimi Pharmaceutical Co. Ltd., ³National Cancer Center, ⁴Tohoku University)

口頭発表 9 9月9日 C会場(第2会議室)

セッション 「合成2」 9:00 - 10:30

座長：佐々木 要 (東邦大学)、今村 彰宏 (岐阜大学)

- 3C-01A グリコシルホスホロアミダイト誘導体を用いた糖 1-リン酸構造の固相合成**
○佐藤 一樹¹、和田 猛¹
(¹東理大薬)
- 3C-02A ADP リボース分子の化学合成法の開発**
○田中 秀則^{1,2}、萩野 瑠衣^{2,3}、茂崎 恵太³、河村 奈緒子¹、今村 彰宏^{1,2,3}、
石田 秀治^{1,2,3}、安藤 弘宗^{1,2}
(¹岐阜大・iGCORE、²岐阜大院・連合農学、³岐阜大・応用生物)
- 3C-03B 5,6-トランス-縮環系を有する糖供与体を用いたフラノシドの合成研究**
○渡邊 怜汰¹、田中 浩士¹
(¹東工大物質理工)
- 3C-04A 糖加水分解酵素反応におけるマイクロ波周波数依存性と作用機序研究**
長島 生¹、杉山 順一²、○清水 弘樹¹
(¹産総研細胞分子工学、²産総研ナノ材料)

口頭発表 10 9月9日 A会場(小ホール)

セッション 「分析」 14:55 - 17:35

座長：山口 芳樹 (東北医科薬科大学)、中の 三弥子 (広島大学)、木下 充弘 (近畿大学)

- 3A-06A 分子動力学計算による GM3 糖鎖-レクチン結合の相互作用解析**
○李 秀栄¹、佐々木 克聡²、花島 慎弥²、村田 道雄³、水口 賢司^{1,4}
(¹医薬健栄研、²鳥取大院工、³阪大院理、⁴阪大蛋白研)

- 3A-07B 分子シミュレーションとクラスター分析を用いた高マンノース型糖鎖の動的立体構造解析**
張 悦¹、○山口 拓実^{1,2,3}
(¹北陸先端大マテリアル、²名市大院薬、³自然科学研究機構 ExCELLS)
- 3A-08A 抗がん剤耐性獲得による白血病細胞株の GPI アンカー型タンパク質の糖鎖構造変化**
○中の 三弥子¹、池上 佳奈¹
(¹広大院・統合生命科学)
- 3A-09B 乳児の気管支炎の罹患と関連する母乳中の糖質成分の解析**
○辻森 祐太¹、山口 敏幸²、高橋 朋樹¹、福留 博文²、樋口 淳一²、酒井 史彦²、上野 宏^{1,2}、鳥羽 保宏¹
(¹雪印ビーンスターク (株)商品開発部、²雪印メグミルク (株)ミルクサイエンス研究所)

休憩 (10 分)

- 3A-10A 高分解能 ESI 質量分析を用いた O 型糖鎖のグライコプロテオミクス素反応の基礎研究**
○丑田 公規、犬井 洋、貝瀬 汐里、杉山 みなみ、田中 森羅、金子 拓真
(北里大理)
- 3A-11B LC/CE 二次元分離に基づく糖鎖構造解析法の開発**
○三木 太陽¹、劉 晨晨¹、鳥飼 浩平¹、木下 祥尚¹、松森 信明¹、木下 充弘²、山本 佐知雄²、川井 隆之¹
(¹九州大学 大学院理学府 化学専攻、²近畿大学 薬学部)
- 3A-12B イオンモビリティ質量分析法によるピリジルアミノ化糖鎖の分離・同定**
○真鍋 法義¹、大野 詩歩¹、川瀬 泰司²、廣瀬 賢治²、益田 勝吉³、山口 芳樹¹
(¹東北医薬大 薬、²日本ウォーターズ、³京大院 医)
- 3A-13B GlyTouCan における包括関係を用いた効果的な糖鎖構造の検索**
○藤田 晶大^{1,2}、松原 正陽³、山田 一作³、木下 聖子^{1,2}
(¹創価大 理工、²創価大 糖鎖研、³野口研)

セッション 「脳／神経」 14:55 - 17:05

座長：北爪 しのぶ (福島県立医科大学)、灘中 里美 (神戸薬科大学)

- 3B-07B 発生期大脳皮質における Hs3st4 (HS鎖-3O-硫酸基転移酵素) の機能**
○森岡 歩夢^{1,2}、阿知波 ひとみ^{1,3}、神村 圭亮¹、丸山 千秋^{1,2}
(¹医学研、²新潟大院、³東大院)
- 3B-08B 遺伝子操作によるマウス脳でのペリニューロナルネットの異所的形成**
○宮田 真路¹、芦野 颯斗¹、武淵 明裕夢¹
(¹東京農工大・農)
- 3B-09B 線条体に高い発現を示すシアリダーゼアイソザイム NEU2 はドパミン神経伝達の制御に関与する**
○旗 祥太¹、南 彰¹、井内 彩乃¹、紅林 佑希¹、高橋 忠伸¹、鈴木 隆¹、竹内 英之¹
(¹静岡県大院薬)

休憩 (15分)

- 3B-10A O-GalNAc 糖鎖付加は A β 前駆体タンパク質 (APP) の細胞内輸送と A β 産生を規定する**
立田 由里子¹、飯島 順子²、高橋 一人²、鈴木 英明²、田中 克典¹、木塚 康彦³、山口 芳樹⁴、中ノ 三弥子⁵、高倉 大輔⁶、川崎 ナナ⁶、萬谷 博⁷、遠藤 玉夫⁷、
○北爪 しのぶ^{1,2}
(¹理研、²福島県立医科大学、³岐阜大学、⁴東北医科薬科大学、⁵広島大学、⁶横浜市立大学、⁷健康長寿医療セ)
- 3B-11B Fut8 ヘテロ欠損マウスへの L-フコース投与による LPS 誘発性神経炎症抑制とその機序**
○福田 友彦¹、徐 興¹、高井 淳²、森井 爽³、孫 鈺涵¹、劉 健偉¹、伊左治 知弥¹、中の 三弥子³、森口 尚²、顧 建国¹
(¹東北医薬大・分生研・細胞制御、²東北医薬大・医・医化学、³広大院・統合生命科学)

3B-12B Establishment and characterization of α 2,8-polysialyltransferase2 (ST8sia2) -knockout medaka
○Poh Ling Tan^{1,2}, Di Wu^{1,2,3}, Masaya Hane^{1,2}, Ken Kitajima^{1,2,3}, Chihiro Sato^{1,2,3}
(¹Biosci. Biotech. Center, Nagoya Univ, ²Grad. Sch. Bioagr. Sci., Nagoya Univ.,
³iGCORE, Nagoya Univ)

3B-13B TG カイコ繭由来ヒト CTSA 及び糖鎖改変体を用いた GS モデルマウスに対する酵素補充
○水野 輝¹、竹内 美絵²、堀井 雄登¹、月本 準¹、篠原 康雄^{1,2,3}、伊藤 孝司^{1,2,4}
(¹徳島大院薬、²徳島大薬、³徳島大先端酵素研、⁴自治医大医)

口頭発表 12 9月9日 C会場(第2会議室)

セッション 「合成3」 14:55 - 16:20

座長：松尾 一郎 (群馬大学)、野上 敏材 (鳥取大学)

3C-05B マクロライド系抗生物質アジスロマイシン誘導体の合成と抗菌活性
○牧川 巧¹、木村 公亮¹、磯崎 友花¹、林 千草²、石崎 仁将²、五十嵐 雅之²、
戸嶋 一敦¹、高橋 大介¹
(¹慶大・理工、²微生物化学研究所)

3C-06B マトリグリカンオリゴ糖の化学合成とラミニン結合活性
○小寺 康太¹、田村 敬裕²、望月 楽斗³、大村 優華¹、湊谷 敬太⁴、真鍋 法義⁴、
山口 芳樹⁴、田村 純一^{1,2,3}
(¹鳥取大院・持社創農、²鳥取大院・連大農、³鳥取大農・生命環境農、
⁴東北医科薬科大・薬)

3C-07B 2位炭素置換型擬トレハロース糖脂質の合成と機能評価
○玉島 博人¹、大石 春陽²、伊ヶ崎 孝洋¹、寄立 麻琴¹、的場 博亮¹、石川 絵里²、
山崎 晶²、平井 剛¹
(¹九大院薬、²阪大微研)

3C-08A ホスファチジルグルコシド (PtdGlc) 関連分子の合成研究
狩野 航輝¹、石井 希実¹、藤原 駿佑¹、平林 義雄^{2,3}、Peter Greimel²、○松尾 一郎¹
(¹群馬大院・理工、²理研・CBS、³順天堂大院・医)

3C-09B 植物スフィンゴ糖脂質 GIPC の合成研究

○梅村 悠太¹、河村 奈緒子²、今村 彰宏^{1,2}、石田 秀治^{1,2}、石川 寿樹³、
ハシルマナ イエスミン⁴、田中 保⁴、安藤 弘宗^{1,2}、田中 秀則^{1,2}
(¹岐阜大院・連合農学、²岐阜大・iGCORE、³埼玉大院・理工、⁴徳島大・生物資源)

休憩 (15分)

セッション 「ケミカルバイオロジー3」 16:35-17:30

座長：真鍋 由幸 (大阪大学)、一柳 剛 (鳥取大学)

3C-10B 脂質構造依存的な機能解明を目指した単糖スフィンゴ糖脂質類の効率的合成法開発と機能解析

○上木 一成¹、末吉 耕大¹、松丸 尊紀¹、山崎 晶^{2,3,4}、藤本 ゆかり¹
(¹慶大理工、²阪大微研、³阪大 IFRc、⁴千葉大真菌センター)

3C-11B 固体 NMR を用いた脂質膜上のラクトシルセラミドドメインと病原菌糖鎖の相互作用解析

○花島 慎弥^{1,2,3}、Won Je Kang¹、佐々木 克聡^{1,2}、村田 道雄¹、安達 禎之⁴
(¹阪大院理、²鳥取大院工、³鳥取大工 GSC センター、⁴東薬大薬)

3C-12A 炭素連結型擬 α - ガラクトシルセラミドの合成および機能評価

○寄立 麻琴¹、森山 貴博¹、小野 俊介¹、雑賀 あずさ²、楠原 若菜³、長竹 貴広²、
石川 絵里³、國澤 純²、山崎 晶³、平井 剛¹
(¹九大院薬、²医薬基盤研、³阪大微研)

ポスター発表（掲示：9月7日～9月9日）

P001-P101 の奇数演題 9月8日 11:00～12:30

P002-P102 の偶数と P103 以降すべての演題

9月9日 13:10～14:40

- P-001 糖のシリル化における化学選択性の逆転に向けた取り組み**
○上田 善弘¹、橋本 悠²、高須 清誠²、川端 猛夫³
(¹産総研触媒センター、²京大院薬、³国際医福大福岡薬)
- P-002 分子内アグリコン転移によるシヨ糖型希少糖の合成研究**
○綿本 早希¹、佐野 加苗¹、高森 寛人¹、石渡 明弘²、田中 克典^{2,3}、武田 陽一¹
(¹立命館大生命科学部、²理研開拓研、³東工大院物質理工)
- P-003 糖鎖化学構造抽出ソフトウェアによる複合糖質データ連携**
○松原 正陽¹、木下 聖子²、山田 一作¹
(¹(公財)野口研、²創価大)
- P-004 マウス腎臓における糖転移酵素 GnT-V の基質糖タンパク質の認識機構**
○大須賀 玲奈¹、中の 三弥子²、木塚 康彦^{1,3}
(¹岐阜大院・連合農学、²広島大院・統合生命科学、³岐阜大・糖鎖生命コア (iGCORE))
- P-005 スフェロイド崩壊を誘起する N-結合型糖鎖プロセシング酵素の解析**
本多 航、平野 貴子、○袴田 航
(日大大学院・生資科)
- P-006 ニューロンにおける GnT-IX の生理的機能の解明**
○中石 大智¹、木塚 康彦^{1,2}
(¹岐阜大院自然科学技術研究科、²岐阜大・iGCORE)
- P-007 血清中遊離糖鎖の生成機構の研究**
○黄 澄澄¹、清野 淳一¹、藤平 陽彦¹、本田 晃伸¹、呉 迪^{1,2}、岡原 京平³、
北爪 しのぶ⁴、中家 修一⁵、北島 健^{2,3}、佐藤 ちひろ²、鈴木 匡¹
(¹理化学研究所 開拓研究本部 鈴木糖鎖代謝生化学研究室、²名古屋大学 統合生命医科学
糖鎖研究センター、³カン研究所、⁴福島県立医科大学 保健科学部、⁵島津製作所 分析計測
事業部)

- P-008 グロボ3糖を導入した抗菌ポリマーの合成と抗菌性評価**
宮川 淳、○寺島 萌乃、山村 初雄
(名工大院工)
- P-009 β-グルカン模倣高分子ライブラリー構築と Dectin-1 の親和性と免疫活性化の相関研究**
○宮川 淳、山本 菜未、大野 綾音、山村 初雄
(名工大院工)
- P-010 CD をコアとしたスターポリマーの調製**
○高畑 翔太¹、千原 拓也¹、Duangkamol Dechojarassri²、田村 裕^{1,2}、
古池 哲也^{1,2}
(¹関西大・化学生命工、²関西大 ORDIST)
- P-011 異性化反応を利用するナイセリア属 LOS 中性コア五糖の合成**
北山 慎太郎¹、富樫 圭祐¹、眞鍋 史乃^{2,3}、○一柳 剛⁴
(¹鳥取大院持続性社会、²星薬科大薬、³東北大薬、⁴鳥取大農)
- P-012 がん悪性化に関わるプロハプトグロビンの機能解析**
○左近 太佑、中山 穂香、松本 夢雅、本岡 湊、高松 真二、近藤 純平、三善 英知
(阪大・院医・生体病態情報科学)
- P-013 Pseudomonas 属細菌由来新規 O- グライコプロテアーゼの解析**
○高島 晶¹、黒河内 政樹²、八須 和子²、水野 真盛²、高田 美生¹
(¹(公財)野口研・糖鎖生物、²(公財)野口研・糖鎖有機)
- P-014 Neisseria meningitidis W135 莢膜由来シアロ糖鎖の化学合成研究**
○山本 洋¹、河村 奈緒子²、加藤 雅大¹、田中 秀則²、今村 彰宏^{1,2}、石田 秀治^{1,2}、
安藤 弘宗²
(¹岐阜大・応用生物、²岐阜大・iGCORE)
- P-015 植物糖鎖を多価結合したネオ複合糖質の自然免疫応答に及ぼす免疫活性解析**
板野 紗月¹、沓野 那緒²、藤原 美智子³、加来田 博貴³、木村 吉伸^{1,2,4}、○前田 恵^{1,2}
(¹岡大院・環境生命、²岡大・農、³岡大院・医歯薬、⁴くらしき作陽大・食文化)
- P-016 糖転移酵素 GnT-III K346T 変異体の細胞内における活性制御機構の解析**
○橋本 雄太¹、川出 遥加¹、森井 爽²、中の 三弥子²、長江 雅倫^{3,4}、木塚 康彦^{1,5}
(¹岐阜大院・自然科技、²広島大院・統合生命、³大阪大・微研、⁴大阪大・IFReC、
⁵岐阜大・iGCORE)

- P-017 UGGTs は構造異常糖タンパク質の早期分解を抑制する**
○蜷川 暁^{1,2}、松尾 将生²、鄧 桜³、阿曾 伸哉³、松下 和俊³、笛木 茜²、
斎藤 俊介³、今見 考志⁴、木塚 康彦⁵、佐久間 哲史⁶、山本 卓⁶、
矢木 宏和⁷、加藤 晃一^{7,8,9}、森 和俊³
(¹神大・バイオ、²神大・農、³京大・理、⁴理研・生命医、⁵岐阜大・糖鎖生命、
⁶広大・理、⁷名市大・薬、⁸ExCELLS、⁹自然科学研・分子研)
- P-018 *Barnesiella* 属腸内細菌の ENGase を用いた N-型複合型糖鎖の資化機構解析**
○土井 佳奈子、樋口 裕次郎、竹川 薫
(九大院・生資環)
- P-019 ホタテ中腸腺由来フコシル化ヘパラン硫酸の同定**
大西 正一¹、塩谷 健斗¹、佐藤 一樹¹、武渕 明裕夢²、丸山 史織³、
中島 忠章⁴、米野 雅大¹、宮田 真路³、吉澤 一巳¹、和田 猛¹、Linhardt R. J.⁵、
戸井田 敏彦³、○東 恭平¹
(¹東京理大・薬、²東京農工大・農、³千葉大院・薬、⁴横浜市大・理、
⁵レンセリア工科大)
- P-020 ケラタン硫酸オリゴ糖の化学合成**
○服部 怜、岩間 千明、植村 優那、武田 - 奥田 尚子、田村 純一
(鳥取大農・生命環境農)
- P-021 コンドロイチン硫酸の硫酸化構造変化による骨硬化症の発症**
○小池 敏靖¹、三上 雅久¹、田村 純一²、北川 裕之¹
(¹神戸薬大・生化学、²鳥取大農・生命環境農)
- P-022 蛍光標識リピド A の合成**
○田中 大暉¹、下山 敦史^{1,2}、Davie Kenneth¹、深瀬 浩一^{1,2}
(¹阪大院理、²阪大院理 FRC)
- P-023 糖鎖マルチプルアラインメントデータベース MCAW-DB への新規データの導入**
○細田 正恵、木下 聖子
(創価大・糖鎖研)
- P-024 スルホニルイミダゾリウム塩を用いた CDP- ジアシルグリセロールの合成**
○北浦 祐樹¹、佐野 加苗²、上嶋 里菜¹、黒島 夕葵²、菊間 隆志²、武田 陽一²
(¹立命館院生命、²立命館大生命)

- P-025 生体試料中のマイナー酸性 O-型糖鎖の解析**
 ○山田 佳太¹、半澤 健²、中嶋 和紀²、木下 充弘³
 (¹大阪大谷大学・薬学部、²岐阜大学 糖鎖生命コア研究所、³近畿大学・薬学部)
- P-026 Functions of two unique disordered loops in GnT-III**
 ○鮑 婉雪¹、長江 雅倫²、木塚 康彦¹
 (¹岐阜大 糖鎖生命コア研究所、²阪大 微生物病研究所)
- P-027 シアル酸結合様式特異的修飾法を用いた O-結合型糖鎖解析法の開発**
 ○花松 久寿¹、横田 育子¹、三浦 信明¹、古川 潤一¹
 (¹名大・iGCORE)
- P-028 ノロウイルスに結合性を示す糖脂質の探索およびその機能解析**
 ○塚本 文汰¹、紅林 佑希¹、安部 友涼¹、若林 佳輝¹、南 彰¹、高橋 忠伸¹、
 鈴木 隆¹、竹内 英之¹
 (¹静岡県大院・薬)
- P-029 エキシマー蛍光を利用した蛍光性糖鎖標識試薬の開発**
 ○正田 卓司¹、橋井 則貴¹、原園 景¹、石井 明子¹、出水 庸介¹
 (¹国立医薬品食品衛生研究所)
- P-030 グライコプロテオミクスを用いた内因性 NOTCH2 における O-グルコース糖鎖修飾の網羅的解析**
 ○加藤 光貴¹、紅林 佑希¹、塚本 庸平²、南 彰¹、高橋 忠伸¹、岡島 徹也^{2,3}、
 竹内 英之¹
 (¹静岡県大院薬、²名大院医、³名大糖鎖生命コア研)
- P-031 高活性 UGGT 阻害剤創出に向けたスクアリル基修飾型 UDP 類縁体の合成**
 ○阿部 純平¹、武田 陽一²、菊間 隆志²、梶原 康宏^{1,3}、伊藤 幸成^{1,3,4}
 (¹阪大院理、²立命館大・生命科学、³阪大院理 FRC、⁴理研 CPR)
- P-032 柑橘類植物由来 UDP-Rha 合成酵素の同定と酵素学的特性解析**
 ○犬童 一樹、大橋 貴生
 (摂南大・理工・生命科学)
- P-033 加齢に伴うマウス心臓組織変化と領域特異的な糖鎖変化の意義**
 ○板倉 陽子¹、佐々木 紀彦¹、吉田 友里香¹、豊田 雅士¹
 (¹健康長寿医療セ件・加齢変容)

- P-034 糖から誘導した Julia-Kocienski スルホンを用いる不飽和環状炭化水素の立体選択的合成**
 ○杉浦 諒¹、岡 夏央^{1,2,3}、新井 わか葉¹、伊藤 優作¹、古澤 実南¹、神田 万友香¹、
 安藤 香織¹
 (¹岐阜大・工、²岐阜大・iGCORE、³岐阜大・COMIT)
- P-035 Neu1-KO ゼブラフィッシュの脳内 GM1 蓄積とその情動行動変化における意義**
 ○池田 麻美、久保 友理奈、辻 すもも、土井 優大、小松 正治、塩崎 一弘
 (鹿児島大・水・食品生命)
- P-036 細胞のフコシル化は LRIG1-EGFR 結合を制御する**
 ○大山 航季、長尾 妃万里、南浦 朱里、青木 秀人、高松 真二、近藤 純平、三善 英知
 (阪大院・医・生体病態情報科学)
- P-037 細胞で作らせた糖鎖を固定化した微粒子によるインフルエンザウイルス検出**
 ○松原 輝彦、徳田 翔、藤本 稜、河野 里砂、森村 和花菜、佐藤 智典
 (慶大・理工)
- P-038 糖転移酵素 GnT-IV のレクチンドメインによる自己 N 型糖鎖の認識**
 ○長田 菜緒子¹、長江 雅倫^{2,3}、中の 三弥子⁴、Sushil K. Mishra⁵、
 Robert J. Doerksen⁵、木塚 康彦^{1,6}
 (¹岐阜大院・自然科学、²阪大・微研、³iFReC、⁴広大院・統合生命、
⁵Univ. Mississippi、⁶岐阜大・iGCORE)
- P-039 乳児の気管支炎の予防に関連する母乳の α 2,6 ジシアロ二本鎖 N 結合型糖鎖の解析**
 ○山口 敏幸¹、辻森 祐太²、福留 博文¹、樋口 淳一¹、高橋 朋樹²、上野 宏^{1,2}、
 鳥羽 保宏²、酒井 史彦¹
 (¹雪印メグミルク (株) ミルクサイエンス研究所、
²雪印ビーンスターク (株) 商品開発部)
- P-040 老化における脳のポリシアル酸構造の発現変動解析**
 ○奈良村 文音^{1,2}、二瓶 宏健^{1,2}、羽根 正弥^{1,2,3}、呉 迪^{1,2,3}、北島 健^{1,2,3}、
 佐藤 ちひろ^{1,2,3}
 (¹名大・生物機能セ、²名大院・生命農学、³名大・iGCORE)
- P-041 ベルーガ (*Delphinapterus leucas*) 乳由来ミルクオリゴ糖の経時変化解析**
 ○千田 陸¹、岡本 有紀也¹、馳平 加代¹、林 恵梨子¹、堀内 里沙²、浦島 匡^{1,2}、
 宮西 伸光¹
 (¹東洋大院・食環境、²畜産大・畜産)

- P-042 2位保護グルコサミン誘導体の変旋光**
○野呂 瑛希、藤井 泰志、近藤 嶺皇、椿井 龍三、中野 博文
(愛知教大)
- P-043 経静脈摂取時のトレハロースのカロリー源性について**
○原田 大輔
(株式会社大塚製薬工場 鳴門研究所)
- P-044 架橋基を有する 1,4- 無水糖の合成研究**
○中村 康太、筒井 蒼、勝田 亮、石神 健、若森 晋之介
(東京農業大学・生命科学部)
- P-045 細胞質ペプチド：N-グリカナーゼによる NFE2L1 (NRF1) 成熟化メカニズムの解析**
○立田 由里子、平山 弘人、鈴木 匡
(理化学研究所 開拓研究本部 鈴木糖鎖代謝生化学研究室／ T-CiRA NGLY1 プロジェクト)
- P-046 魚類特有の酸性 PNGase (Ngly2) の酵素学的性状**
○本田 晃伸、清野 淳一、平山 弘人、植木 雅志、鎌田 勝彦、鈴木 匡
(理研・鈴木糖鎖代謝生化学研究室)
- P-047 病原性大腸菌感染における糖鎖多価相互作用の理論研究**
○能登 香
(北里大学一般教育部)
- P-048 米糠由来グルコセレブロシドにより作成したリポソームの DDS キャリアへの検討**
○危 一¹、荒井 健太郎¹、蟹江 善美²、蟹江 治^{1,3}
(¹東海大院、²東海大技、³東海大工)
- P-049 シクロデキストリン固定化ゲルを用いたプルラナーゼのアフィニティー精製**
○飯尾 和真、牧野 泰士、松原 浩
(阪公大・院理・化学)
- P-050 β ブロッカーの投与によるマウス脳内ポリシアル酸への影響**
○阿部 智佳羅^{1,2,3}、羽根 正弥^{1,2,3}、呉 迪^{1,2,3}、北島 健^{1,2,3}、佐藤 ちひろ^{1,2,3}
(¹生物機能セ・名大、²生命農学・名大院、³iGCORE・名大)

- P-051** **Delta homolog 1 の O 型糖鎖の欠損は、小胞体から細胞表面への輸送を阻害する**
田嶋 優子^{1,2}、塚本 庸平¹、塚本 奈津美¹、近藤 裕史^{1,2}、竹内 英之^{1,3}、○岡島 徹也^{1,2}
(¹名大・医、²名大・iGCORE、³静岡県大・薬)
- P-052** **β-メルカプトノロイシンを利用した糖タンパク質 Stem Cell Factor の合成研究**
○森本 梨緒¹、真木 勇太^{1,2}、岡本 亮^{1,2}、梶原 康宏^{1,2}
(¹阪大院理、²阪大院理 FRC)
- P-053** **コアフコース認識レクチン PhoSL のセレノシステイン置換体の合成研究**
○和泉 雅之¹、長島 匡輝¹
(¹高知大理工)
- P-054** **TLR7 リガンド - 糖鎖複合体の合成と免疫増強活性評価**
○高山 優香、東 雅也、和田 詩帆、新地 浩之、隅田 泰生、若尾 雅広
(鹿児島大院・理工)
- P-055** **マウス ES 細胞 N 型糖鎖合成シミュレーション解析**
○今 紅音¹、木下 聖子^{1,2}
(¹創価大院・理工、²創価大・糖鎖研)
- P-056** **無保護リン酸クロスカップリング反応を鍵とした ADP リボース関連分子の高効率合成**
○萩野 瑠衣^{1,2}、河村 奈緒子³、今村 彰宏^{1,2,3}、石田 秀治^{1,2,3}、安藤 弘宗^{2,3}、
田中 秀則^{2,3}
(¹岐阜大・応用生物、²岐阜大院・連合農学、³岐阜大・iGCORE)
- P-057** **GALAXY データのセマンティックウェブ化**
○田中 美雪¹、矢木 宏和²、加藤 晃一^{2,3}、木下 聖子^{1,4}
(¹創価大 理工、²名市大 医薬、³自然研、⁴創価大 糖鎖研)
- P-058** **糖修飾球状シリカゲルを用いた化学新規センシング法に関する研究**
○加藤 佑介¹、中村 彩乃¹、内田 司¹、蟹江 善美³、蟹江 治^{1,2}
(¹東海大院、²東海大 工、³東海大 技)

- P-059** **Crucial roles of glioma cell-derived exosomes in driving the malignancy of gliomas**
○ Mohammad Abul Hasnat¹, Qi Li¹, Yuhsuke Ohmi², Yukika Sugiura²,
Farhana Yesmin¹, Robiul H. Bhuiyan¹, Kei Kaneko¹, Orié Tajima¹, Momoka Mizuta-
ni¹, Yoshiyuki Kawamoto¹, Keiko Furukawa¹, Koichi Furukawa^{1,3}
(¹Department of Biomedical Sciences, Chubu University College of Life and Health
Sciences, ²Department of Clinical Engineering, Chubu University College of Life
and Health Sciences, ³Department of Molecular Biochemistry, Nagoya University
Graduate School of Medicine)
- P-060** **シリカ被覆ガラスプレートの分子修飾による化学センシング技術の開発研究**
○鈴木 綾乃¹、中村 彩乃¹、加藤 佑介¹、蟹江 善美³、蟹江 治^{1,2}
(¹東海大 院、²東海大 工、³東海大 技)
- P-061** **GlycanExplorer™ ソフトウェアを使用した USP モノクローナル抗体
リファレンススタンダードの包括的な N-グリカンプロファイリング**
○朴 鍾圭¹、Rupanjana Goswami²、Karthik Kolli²、Arun Apte²
(¹セレスバイオサイエンス株式会社、²PREMIER Biosoft, CA, USA)
- P-062** **ジトリチル化糖誘導体の選択的脱トリチル化反応の検討**
○橋本 紗采^{1,2}、Duangkamol Dechojarassri²、田村 裕^{1,2}、古池 哲也^{1,2}
(¹関西大・化学生命工、²関西大 ORDIST)
- P-063** **バクテリアヒドロゲルを用いた糖鎖間相互作用の裸眼解析システム：Le^x-Le^x 間相互作用**
○董 加煜¹、飛渡 瑞希¹、長谷川 輝明^{2,3}
(¹東洋大院生命、²東洋大生命、³東洋大バイオナノ)
- P-064** **神経変性疾患の原因となる無糖鎖型 Seipin は小胞体膜 Ca²⁺ ポンプである
SERCA2b を不活性化することで小胞体ストレスと細胞死を誘導する**
○齊藤 峻介、森 和俊
(京都大学大学院 理学研究科)
- P-065** **O-グリコプロテアーゼを利用したグリコプロテオミクスの開発**
○黒河内 政樹¹、八須 和子¹、高島 晶²、水野 真盛¹、高田 美生²
(¹(公財) 野口研・糖鎖有機、²(公財) 野口研・糖鎖生物)

- P-066** **ARV1, an ER-resident lipid homeostasis regulator, associates with and enhances activity of the initial enzyme of GPI biosynthesis**
○TianTian Lu, Yoshiko Murakami, Taroh Kinoshita
(Research Institute for Microbial Disease, Osaka University)
- P-067** **グリコーゲン脱分枝酵素アミロ α-1,6-グルコシダーゼ活性測定用基質の効率的合成法の検討**
○吉田 眞倫、牧野 泰士、松原 浩
(阪公大・院理・化学)
- P-068** ***Leishmania* 原虫の糖衣糖 1-リン酸繰り返し構造の効率的な合成法の開発**
○川戸 一輝¹、佐藤 一樹¹、和田 猛¹
(¹東京理科大院・薬)
- P-069** **シアロ糖鎖認識抗体 CL40 を用いた脂肪滴蓄積を伴う卵巣癌の解析**
西辻 和親¹、○池崎 みどり¹、藤本 正数²、岩橋 尚幸³、内村 健治⁴、井原 義人¹
(¹和医大・医・生化、²京大・医・附属病院・病理診断科、³和医大・医・産婦、⁴CNRS・リール大・糖鎖構造機能研)
- P-070** **糖ヌクレオチドの一段階合成反応の最適化**
○藤原 亘汰、神川 早希、山村 初雄、宮川 淳
(名工大院工)
- P-071** **ペプチド型複合糖質における糖の機能解明を志向した環状 RGD 糖ペプチド合成研究**
○山崎 久生¹、真木 勇太^{1,2}、梶原 康宏^{1,2}、岡本 亮^{1,2}
(¹阪大院理、²阪大院理フォアフロントセンター)
- P-072** **アーキタイプ糖鎖：糖鎖データを整理するための新しい概念**
○トーマス マスディング、藤田 晶大、木下 聖子
(創価大 理工)
- P-073** **メチル化オリゴ糖の結合様式の EAD による解析**
○太田 里子¹、建田 潮²、森脇 有加¹
(¹東レリサーチセンター、²サイエックス)

- P-074** **ポリシアル酸とドーパミン誘導体の *in silico* 相互作用解析**
○早川 開都^{1,2}、羽根 正弥^{1,2,3}、田中 浩士⁴、呉 迪^{1,2,3}、北島 健^{1,2,3}、佐藤 ちひろ^{1,2,3}
(¹名大院・生命農学、²名大・生物機能セ、³名大・iGCORE、
⁴東工大・物理工学院)
- P-075** **フロー法を利用した糖ペプチド迅速合成**
○真木 勇太^{1,2}、山口 真太郎¹、岡本 亮^{1,2}、Bradley L. Pentelute³、梶原 康宏^{1,2}
(¹ 阪大院理、² 阪大院理 FRC、³MIT 化学科)
- P-076** **Neu1 欠損は非免疫細胞における細胞内寄生細菌の感染を抑制する**
○石井 美郁¹、久保 友理奈²、小松 正治^{1,2}、塩崎 一弘^{1,2}
(¹鹿児島大院・農林水産・食品創成、²鹿児島大・水・食品生命)
- P-077** **糖鎖関連パスウェイリポジトリの開発：GlycoPathwayRepo**
○李 宣明¹、小野 多美子²、高橋 悠志¹、塩田 正明²、藤田 晶大¹、木下 聖子^{1,2}
(¹創価大院・理工、²創価大・糖鎖研)
- P-078** **脳梗塞発症後のグリコサミノグリカン構造および量の時系列的解析**
○米野 雅大¹、星谷 美桜¹、中條 紗喜¹、櫻井 寛人¹、宮田 真路²、戸井田 敏彦³、
東 恭平¹
(¹東京理大・薬、²東京農工大、³千葉大・院医)
- P-079** **細胞外のカレクチン-1 が破骨細胞分化を抑制する**
○武内 智春¹、大山 翠¹、田村 真由美²、荒田 洋一郎²、畑中 朋美^{1,3}
(¹城西大・薬、²帝京大・薬、³東海大・医)
- P-080** **新規ペプチド調製法を用いたインターロイキン 21 の半合成研究**
○井澤 奈々¹、真木 勇太^{1,2}、岡本 亮^{1,2}、梶原 康宏^{1,2}
(¹阪大院理、²阪大院理フォアフロント研究センター)
- P-081** **Toolbox Accelerating Glycomics：リストフリーデータ解析とパスウェイ構築の取り組み**
○三浦 信明¹、横田 育子¹、花松 久寿¹、篠原 康郎²、木下 聖子³、古川 潤一¹
(¹名大糖鎖生命コア、²金城学院大院薬、³創価大糖鎖研)
- P-082** **ゴルジ体選択的薬物送達の検討と糖鎖構造制御への適用**
○晦日 光希¹、真鍋 良幸^{1,2}、高倉 陽平¹、樺山 一哉^{1,2}、深瀬 浩一^{1,2}
(¹阪大院理、²阪大院理 FRC)

- P-083 微生物糖鎖関連情報キュレーションシステム「MicroGlycoCurator」の開発**
 ○内野 敦斗¹、高橋 悠志¹、李 宣明¹、木下 聖子^{1,2}
 (¹創価大、²創価大・糖鎖研)
- P-084 脂肪細胞分化過程におけるコンドロイチン硫酸／デルマトン硫酸の定量的・定性的解析**
 ○Danang Dwi Cahyadi¹、割田 克彦¹、武田 - 奥田 尚子²、田村 純一²、保坂 善真³
 (¹鳥取大院・共同獣医学、²鳥取大・農・糖鎖化学、³九大院・農・家畜生体機構学)
- P-085 電子励起解離による Q-TOF 型質量分析計を用いた糖鎖構造の解析**
 ○矢木 宏和^{1,2}、建田 潮³
 (¹名市大・院薬、²自然科学研究機構・生命創成探究セ、³サイエックス)
- P-086 小胞体膜上糖鎖のフリップ機構解明に向けたドリコール結合型糖鎖の化学酵素的合成研究**
 ○佐野 加苗¹、菊間 隆志¹、高橋 諭²、石井 希実²、松尾 一郎²、梶浦 裕之³、
 武田 陽一¹
 (¹立命館大生命科学部、²群馬大院理工学府、³大阪大生物工学国際交流センター)
- P-087 キサンチンオキシダーゼ阻害活性を有するフェニルプロパノイド化合物生合成に関わる
 グルコース転移酵素の同定**
 岡本 京佳¹、山本 彩夏¹、田中 龍一郎²、○大橋 貴生¹
 (¹摂南大・理工・生命、²摂南大・薬)
- P-088 表面プラズモン共鳴法を利用したインテグリンと GM3 糖鎖間の相互作用の解析**
 花鳥 慎弥^{1,2}、岸 水際¹、○佐々木 克聡^{1,2}、村田 道雄¹、鈴木 健一³
 (¹阪大院理、²鳥大院工、³岐阜大 iGCORE)
- P-089 アロシダーゼ活性を持つ酵素の検出**
 ○中北 慎一¹、中北 ゆかり¹、岩本 将吾²、竹下 圭²、神鳥 成弘¹、平林 淳¹
 (¹香川大・医・総合生命、²伏見製薬所)
- P-090 固体 NMR 測定を用いたドリコールおよびドリコールリン酸の動態・配座解析**
 ○南 裕介¹、真鍋 良幸^{1,2}、小野 莉紗子¹、平尾 宏太郎¹、梅川 雄一¹、村田 道雄¹、
 深瀬 浩一^{1,2}
 (¹阪大院理、²阪大院理 FRC)

- P-091** **プロタミンは dystrophic growth cone の形成を阻害し脊髄損傷に伴う運動障害を改善する**
 ○尾崎 智也¹、荻原 琳²、鈴木 佑治³、Roy Dipankar Chandra¹、坂元 一真^{3,4}、門松 健治⁴、酒々井 眞澄¹
 (¹名古屋市大院脳研、²名古屋市大医、³名古屋大院医系研、⁴糖鎖生命コア研究所)
- P-092** **UDP-Glc : glycoprotein glucosyltransferase (UGGT) 阻害剤創出のためのウラシル骨格修飾された UDP 類縁体の合成研究**
 ○笹江 優作¹、阿部 純平¹、梶原 康宏^{1,2}、伊藤 幸成^{1,2,3}
 (¹阪大院理、²阪大院理フォアフロント研究センター、³理研 CPR)
- P-093** **希少糖型イミノ糖の活用を指向した分岐型 5-C-アルキル誘導体の創製とポンペ病患者細胞に対するシャペロン活性について**
 ○加藤 敦¹、中込 泉²、兼清 歌¹、吉村 洸亮¹、田中 信忠²
 (¹富山大学附属病院薬剤部、²北里大学薬学部)
- P-094** **色調変化型糖残基含有超分子ヒドロゲルの開発とグリコシダーゼ検出系としての応用**
 ○山下 琴代¹、石田 雅司¹、伊藤 亮孝²、和泉 雅之^{1,3}、越智 里香^{1,3}
 (¹高知大・理工、²高知工大院・工、³高知大院・総合)
- P-095** **高分解能質量分析による血漿中遊離糖鎖の構造解析**
 ○津元 裕樹¹、西風 隆司²、梅澤 啓太郎¹、川上 恭司郎¹、早川 禎宏²、遠藤 玉夫¹、三浦 ゆり¹
 (¹東京都健康長寿医療センター研究所、²島津製作所)
- P-096** **TFA 感受性 Bn 型保護基を利用したシアリル糖ペプチドチオエステルの合成**
 ○伊藤 駿¹、北條 裕信¹
 (¹阪大・蛋白質研究所)
- P-097** **C-マンノシルトリプトファン資化細菌の単離**
 ○本 賢一¹、眞鍋 史乃^{2,3}、鈴木 匡¹
 (¹理研・開拓研究本部、²星薬科大・薬、³東北大・薬)
- P-098** **PhoSL は肝癌細胞だけでなく B 型肝炎ウイルスに結合することで感染を阻害する**
 ○森島 尚紀¹、大内田 経徳¹、前田 晴香¹、高松 真二¹、近藤 純平¹、上田 啓次²、三善 英知¹
 (¹阪大院・医 分子生化学、²阪大院・医 ウイルス学)

- P-099 発生・発達過程の脳皮質におけるアグリカンの血管新生調節作用**
○水谷 健一
(神戸学院大・院薬)
- P-100 フルオロアミノ酸を利用した疎水性糖タンパク質の合成研究**
○桜井 遼太¹、岡本 亮^{1,2}、真木 勇太^{1,2}、梶原 康宏^{1,2}
(¹阪大院理、²阪大院理 FRC)
- P-101 ヘパラーゼ遺伝子の発現を抑制する既存薬の同定**
○宮嶋 倫¹、宮下 佳那美¹、米野 雅大²、三輪 有由奈¹、多森 翔馬²、小谷 仁司³、
秋本 和憲²、東 伸昭⁴、須田 貴司⁵、東 恭平²
(¹東理大院・薬、²東理大・薬、³島根大・医、⁴星薬科大・薬、⁵金大・がん研)
- P-102 細胞外小胞を介したフコシル化ハプトグロビンの新たな生物学的作用の可能性**
○松山 綾花¹、高松 真二¹、坂田 菜摘¹、中村 孝太郎¹、近藤 純平¹、鎌田 佳宏²、
三善 英知¹
(¹阪大院・医・生体病態情報科学講座、²阪大院・医・生体物理工学講座)
- P-103 O-Man β 1-4GlcNAc 転移酵素 POMGNT2 の基質特異性の解析**
○星野 駿介¹、今江 理恵子¹、水野 真盛²、蜷川 暁³、萬谷 博¹、遠藤 玉夫¹
(¹都健康長寿医療セ・分子機構、²野口研・糖鎖有機化学、
³神戸大・バイオシグナル総研セ)
- P-104 イベリアトゲイモリの心臓再生に関わる糖鎖複合体に関する研究**
○平野 笑夢、平野 真
(安田女子大・薬)
- P-105 ポリシアロ糖タンパク質 (PSGP) 上の O 型糖鎖の質量分析による解析**
○鈴木 魁^{1,2}、呉 迪^{1,2,3}、羽根 正弥^{1,2,3}、北島 健^{1,2,3}、佐藤 ちひろ^{1,2,3}
(¹名大・生物機能セ、²名大院・生命農、³名大・iGCORE)
- P-106 糖鎖高分子を反応場としたグリコシル化反応による多糖合成法の開発**
○中西 悠仁¹、善家 脩滋¹、大見川 諒¹、田中 知成¹
(¹京工織大院・工芸)
- P-107 移植適応の IgA 腎症患者における血清 IgA の O 型糖鎖構造解析**
○園田 麗華¹、中澤 成晃²、角田 洋一²、野々村 祝夫²、三善 英知¹
(阪大院医・¹生体病態情報科学 (分子生化学)、²器官制御外科学講座 (尿器科学))

- P-108** *Bacteroides fragilis* 表層 twitter ion 糖鎖の合成
 ○大橋 亜美¹、眞鍋 史乃^{1,2}
 (¹星薬科大薬学部、²東北大学大学院薬学研究科)
- P-109** アミン共存下グリコシルプロミドの光活性化による C-グリコシル化反応
 ○于 子怡¹、澤田 直哉¹、佐々木 紀彦^{1,2}、小池 隆司³、谷口 剛史⁴、野上 敏材^{1,2}
 (¹鳥取大院持続性社会創生科、²鳥取大工 GSC セ、³日本工業大基幹工、⁴金沢大ナノ生命科学研)
- P-110** 非ヒト型 N-結合型糖鎖合成に向けたアプローチ
 ○森 慧大¹、眞鍋 史乃^{1,2}
 (¹星薬科大薬学部、²東北大学大学院薬学研究科)
- P-111** ストレプトマイセス属細菌由来トリ α-リボフラノシドの合成研究
 ○早川 昇吾¹、岡 夏央^{1,2,3}、十市 優斗¹、神藤 優花¹、安藤 香織¹
 (¹岐阜大・工、²岐阜大・iGCORE、³岐阜大・COMIT)
- P-112** 近接標識を用いた細胞表層への糖鎖導入と生体機能制御への適用
 ○飯塚 結貴¹、松本 拓也¹、眞鍋 良幸^{1,2,3}、樺山 一哉^{1,2,3}、深瀬 浩一^{1,2,3}
 (¹阪大院理、²阪大 IRS、³阪大院理 FRC)
- P-113** メダカにおける硫酸化シアル酸の発生段階および臓器特異的発現の解析
 ○山下 聡太^{1,2}、呉 迪^{1,2,3}、河村 奈緒子⁴、安藤 弘宗⁴、羽根 正弥^{1,2,3}、
 佐藤 ちひろ^{1,2,3}、北島 健^{1,2,3}
 (¹名大・生命農学、²名大・生物機能セ、³名大・iGCORE、⁴岐大・iGCORE)
- P-114** アレルギー性免疫応答に関与する硫酸化糖の合成
 ○草間 明希¹、渡邊 健吾¹、西田 芳弘^{1,2}、土肥 博史^{1,2}
 (¹千葉大院園芸、²千葉大 MCRC)
- P-115** フラボノイド配糖体生合成アピオース転移酵素の同定と平行進化
 ○山下 真穂¹、An Song¹、小林 優²、石水 毅¹
 (¹立命館大・生命、²京都大・院農)
- P-116** グリコサミノグリカンの微量分析法の確立と生体内ヒアルロン酸への応用
 ○藤原 裕吾、金田 咲良、櫻木 響己、落畑 咲希、豊田 亜希子、泉川 友美、豊田 英尚
 (立命館大・薬)

- P-117 糖タンパク質品質管理の稼働異常を改善するシグナル糖鎖制御剤の開発**
 ○海瀬 秀¹、新田 恭平¹、栗原 大輝²、廣瀬 光了¹、戸谷 希一郎¹
 (¹成蹊大・理工、²OICI・糖鎖オンコロジー)
- P-118 がん細胞表面カルレティキュリンに対する蛍光標識糖鎖プローブの開発**
 ○小林 優佳¹、児島 大河¹、栗原 大輝²、廣瀬 光了¹、戸谷 希一郎¹
 (¹成蹊大・理工、²OICI・糖鎖オンコロジー)
- P-119 ヒト Dectin-1 レクチンドメインの大量発現とその性状解析**
 ○千葉 花子¹、真鍋 法義¹、内藤 淳子²、西田 典永²、大野 尚仁³、山口 芳樹¹
 (¹東北医薬大 薬、²神鋼環境ソリューション、³東京薬大 薬)
- P-120 多分岐型糖鎖クラスター CD 誘導体の合成**
 ○高見 優太¹、岩坪 知子¹、Duangkamol Dechojarassri²、田村 裕^{1,2}、古池 哲也¹
 (¹関西大・化学生命工、²関西大 ORDIST)
- P-121 SNFG 形式の糖鎖画像から糖鎖情報を自動的に抽出するシステム gl-idea の開発**
 ○山田 英一、エスカンダル・サラマー、エトゥイ・バリマ・アピア、藤田 晶大、
 木下 聖子
 (創価大 理工)
- P-122 非天然三糖型阻害剤を用いた ENGase 類のコア三糖特異性評価**
 ○田島 直也¹、旅川 広大¹、齋藤 直暉¹、楡木 淳平¹、栗原 大輝²、廣瀬 光了¹、
 戸谷 希一郎¹
 (¹成蹊大・理工、²OICI・糖鎖オンコロジー)
- P-123 ガングリオシド GM3 分子種は炎症性細胞死パイロトーシスを制御する**
 ○石川 潮、狩野 裕考、新田 昂大、稲森 啓一郎、鈴木 明身、井ノ口 仁一
 (東北医科薬科大 分子生体膜研 機能病態分子学教室)
- P-124 再構成糖鎖プロファイルを用いた小胞体ストレスと糖鎖プロセシングの相関解析**
 ○畑 樹里¹、栗原 大輝²、廣瀬 光了¹、戸谷 希一郎¹
 (¹成蹊大・理工、²OICI・糖鎖オンコロジー)
- P-125 自然免疫に関わる Siglec-7 のリガンド CD43 の同定**
 ○森下 沙世^{1,2}、羽根 正弥^{1,2,3}、吉村 淳^{1,2}、呉 迪^{1,2,3}、北島 健^{1,2,3}、佐藤 ちひろ^{1,2,3}
 (¹名大・生物機能セ、²名大院・生命農、³名大・iGCORE)

P-126 2位水酸基がアシル保護されたグルコース糖供与体の反応性と安定性
○孫 宇聡¹、渋谷 章人²、小松 紘人¹、石坂 優衣³、齋藤 阿須香³、加藤 萌子³、
佐々木 紀彦^{2,4}、野上 敏材^{2,4}
(¹鳥取大工、²鳥取大院工、³鳥取大院持続性社会創生科、⁴鳥取大工 GSC センター)

P-127 新規 Endo-O-mannosidase の同定に向けた分子生物学的解析
○小山 亮祐¹、平山 弘人¹、松田 次代¹、田中 克典^{2,3}、Daniel Varon Silva⁴、
花島 慎弥⁵、松田 由佳⁶、村瀬 健文⁶、西内 祐二⁶、佐藤 有花⁷、石井 希実⁷、
松尾 一郎^{7,10}、吉村 麻美⁸、八代田 陽子⁸、Charles M. Boone^{8,9}、鈴木 匡^{1,10}
(¹理研・鈴木糖鎖代謝生化学研究室、²理研・田中生体機能合成化学研究室、
³東工大院物質理工、⁴Univ. of Appl. Sci. and Arts Northwestern Switzerland (MuttENZ)、
⁵鳥取大工、⁶(株)糖鎖工学研究所、⁷群大院理工、
⁸理研 CSRS・分子リガンド標的研究チーム、⁹Univ. Toronto、¹⁰AMED-CREST)

JSCR Newsletter (日本糖質学会会報) Vol. 27, 号外

2023年8月9日 発行

編集兼発行 日本糖質学会

会長 石田 秀治

〒103-0014 中央区日本橋蛸殻町1-38-12

油商会館3F

TEL: 03-5642-3700

FAX: 03-5642-3714

JSCR Newsletter 編集委員会

本家 孝一

蟹江 治